INTERCEPT

《TODAY'S GAME》 1部リーグTOP8 第2節

第1試合 10:45K. O. 桜美林大学-立教大学

第2試合 13:30K. O. 明治大学-中央大学

第3試合 16:15K. O. 早稲田大学—法政大学

	早稲田	明治大	東京大	桜美林	勝点	勝一負	順位	順列
早稲田大学	-	1407	34014	1705	9	3-0	1	1
明治大学	7●14	-	35013	34014	6	2-1	2	2
東京大学	14●34	13●35	_	7●24	0	0–3	4	4
桜美林大学	5●17	14●34	2407	_	3	1-2	3	3

	法政大	中央大	立教大	日本大	勝点	勝一負	順位	順列
法政大学	_	30013	35014	35028	9	3-0	1	1
中央大学	13●30		35015	38013	6	2-1	2	2
立教大学	14●35	15●35		35027	3	1-2	3	з
日本大学	28●35	13●38	27●35	_	0	0-3	4	4

【桜美林大学】『BIG UP』

個々の力だけでなく、周りとの繋がりを大切にしてきた1年。どんなに辛い状況でもお互いを鼓舞し合い、本気で全てを捧げ、高めあってきた。その集大成を、この勝利をもって証明する。

《順位決定戦への意気込み》

最終節であろうと、やるべき事は変わらない。今まで苦楽を共にしてきた仲間を信じ、One Teamとなって勝利への道を切り拓く。

《注目選手》

4年 OL #51 足立 優輝(東海大学附属高輪台)

4年 DB #12 大山 哲平(駒場学園)

4年 WR #27 関根 幹太(明治学院東村山)

4年 LB #52 渡邉 悠紀(横浜)

・・・・一切の妥協を許さず、困難を乗り越えていくと決めた今年。その覚悟を決めた背中は、今までこのチームを牽引してきた。最後の集大成、仲間を信じて、必ずチームを勝利に導く。

【立教大学】『有終の美』

日本大に勝ったことをまぐれでは終わらせない。最終戦の桜美林も完膚なきまで叩きのめし、最後まで泥臭く粘り強い プレーに期待してください。必ずこのシーズンを勝利で終わらせます。

《順位決定戦への意気込み》

RUSHERSの伝統とプライドと哲学をもって、相手への尊敬を忘れず圧倒します。そして「RUSHERSは強い」という証と記憶を残して、今シーズンの有終の美を飾ります。

《注目選手》

4年 TE #88 宮下 拓丸(立教新座)・・・チームの軸となり、周りを巻き込む。主将としてどんな状況でもチームを盛り上げプレーだけでなくチームの雰囲気を作り出す。選手としてもここぞという時にナイスプレーを繰り出す。タッチダウンを期待。

【明治大学】『初心貫徹』

今シーズンラストの試合となる順位決定戦。第3節で早稲田に敗れてしまったが、ここで終わりではない。 チームスローガンの「初志貫徹」を掲げたように最後まで全力でプレーをやりきる。そして勝利し、昨年を上回る 順位で有終の美を飾りたい。

《順位決定戦への意気込み》

この順位決定戦が2021Griffins最後の試合となります。今年の取り組みの真価が問われ、かつ来年の明治大Griffinsも左右する重要な試合であると考えています。今シーズンを乗り切るに際し関わってくださったすべての方への感謝の気持ちを胸に、勝利という形でお返しできるように全力を尽くします。

《注目選手》

3年 QB #1 吉田 拓郎(日大鶴ヶ丘)・・・前節のラストプレーはインターセプトとなってしまいましたが、今節はより魅せてくれると思います。

【中央大学】『集大成』

4年生は最後の試合であるため、全ての力をぶつけて挑む。

それらを後押しし、勝利を目指す下級生の姿にもご注目ください。

《順位決定戦への意気込み》

必ず勝利をもぎ取り、4年生を送り出す。

《注目選手》

4年 LB #31 春山 大樹 (中大附属)・・・身体能力、筋力についてはチームTOPであり、アメフトIQも高い。彼はディフェンスの要であり、流れを変える存在である。

【早稲田大学】『闘志』

前節では、明治大に辛勝した早稲田。最終節の相手は、春季オープン戦で惜敗した法政大。「全員フットボール」を念頭にTOP8優勝を必ずや掴み取る。

《順位決定戦への意気込み》

TOP8優勝、東日本代表決定戦、続く甲子園ボウルに向けて、1プレー1プレー決死の覚悟で闘い抜きます! 闘志溢れるBIG BEARSをご覧あれ!

《注目選手》

2年 QB #12 國元 孝凱(早大高等学院)・・・・自慢の強肩で早稲田のOffenseチームを引っ張る最強のQB。 観客を唸らせるようなプレーにご注目を!

【法政大学】『決戦』

関東王者を決める1位決定戦に相応しい"強敵"早稲田との決戦。今の部員にとっては2度も目の前で優勝を決められた経験がある因縁の相手である。しかし今の法政大ORANGEはどんな相手だろうと自分達のフットボールをすれば勝てる「自信」がある。新時代の始まりとなる決戦にご期待あれ。

《順位決定戦への意気込み》

チームー丸となり、泥臭く粘り強い「執念」のフットボールを見せて必ず勝利します。

《注目選手》

3年 TE #92 野宮 大樹(都市大付属)・・・相手DLに負けないヒットやしなやかなボールキャッチだけではなく、スペシャルチームでも活躍するとても器用なTEである。

発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟

編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報

監修 関根恒

〒182−0032

東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内